

## 接続期（前期）

内容：友達や教師の話をしっかり聞き，感じたことや考えたことを相手に分かるように話す

**5歳児 1月 自然体験活動**  
**「これ，蜂の巣だよ。**  
**ふわふわでスポンジみたいだよ」**



<p>幼児の姿</p>	<p>内容とのつながり 及び                      関連する<u>幼児期の終わりまでに                      育ってほしい姿</u></p>
<p>全8回の里山自然活動の最後の活動日。これまでの難易度別ではなく，目的別に分かれて，集合場所を目指すことになった。崖を登るコース，田んぼや動物の足跡を見に行くコース，冬の自然物を見ながら行くコースのうち，自分がしたいことでコースを選択した。各コースを歩き，集合場所に到着すると，自分たちが発見したことや見つけたものを嬉しそうに教師に話したり見せたりした</p> <p>カタ 「(教師の持っているかごを見ながら) 何，入ってるの？」                      教師 「これ，<u>コウイチくんが見つけたものを入れてあるの</u>」                      カタ 「(コウイチを見ながら) 何，見つけたの？」                      コウイチ 「<u>これ，蜂の巣だよ！ふわふわでスポンジみたいだよ</u>」                      マコ 「<u>私，最初に見つけた！いつも葉っぱがあつて見えなかつたけど，(葉が) 枯れてたから見つけることができた</u>」                      ミチコ 「私も見た。登っていく時，右側の木のところにあつたのでしょ？でも，取ったらダメかと思って取らなかつた」                      コウイチ 「<u>中を見たら，もう住んでない巣だから，(取っても) 大丈夫だと思ったんだ。触ってみる？</u>」                      カタ 「うん！(触りながら) 本当やふわふわや！なんで？」                      コウイチ 「<u>わからん…でも，取った時，びしょびしょやったから雨か雪で濡れたのかも</u>」                      カタ 「ふーん，<u>(スポンジみたいに) 水を吸ったってことか。</u>                      僕は，かっちこちのでっかいキノコ見つけたよ」</p> <p>と言って，幼児の顔の大きさほどで，丸太の輪切りのようなキノコをコウイチに見せた。</p> <p>幼児は，秋の里山との植物の相違点や動物の足跡，糞など生きている証拠を見つけたこと，フキノトウなどの春の植物が出ていることなど，他のコースの発見したものや様子，見つけた場所や状況を，別のコースの友達にも熱心に伝え合っていた。</p>	<p>・別のコースの友達に自分が見つけたものや様子，状況が分かるように話す。また，季節による変化に気付いたり，予想したりして自分の考えを話す</p> <p><u>言葉による伝え合い</u></p> <p><u>自然との関わり・生命尊重</u></p> <p><u>思考の芽生え</u></p>